

# 事業系ごみ

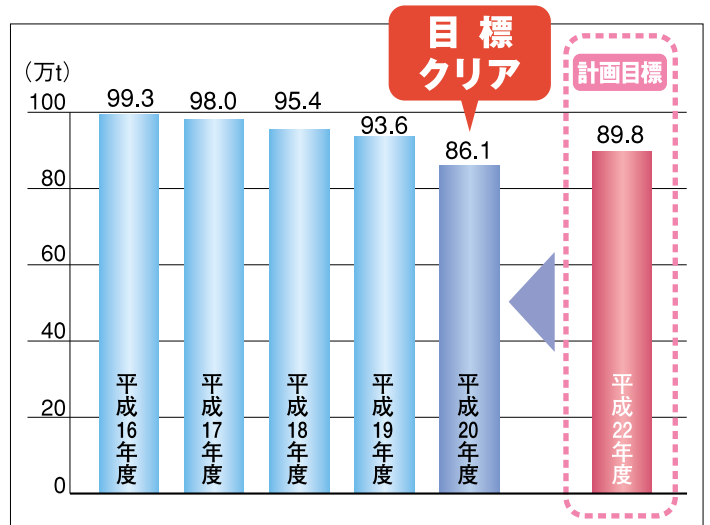
## 1 ごみ処理(焼却)量の推移

平成20年度のごみ処理(焼却)量は、事業系廃棄物の適正区分・適正処理に向けた取組や、急激な景気悪化の影響などもあり、平成19年度と比較して約7.5万t減の86.1万tとなりました。

平成20年度は、事業系廃棄物の適正区分と処理方法を周知するパンフレット(「事業系ごみの分け方・出し方」)を市内約20万事業所に配付しました。

パンフレットの内容等については、環境局ホームページ「ごみ減量・リサイクル情報サイト」をご覧ください。

<http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu150/genryou/index.html>



## 2 再生利用(リサイクル)の取組

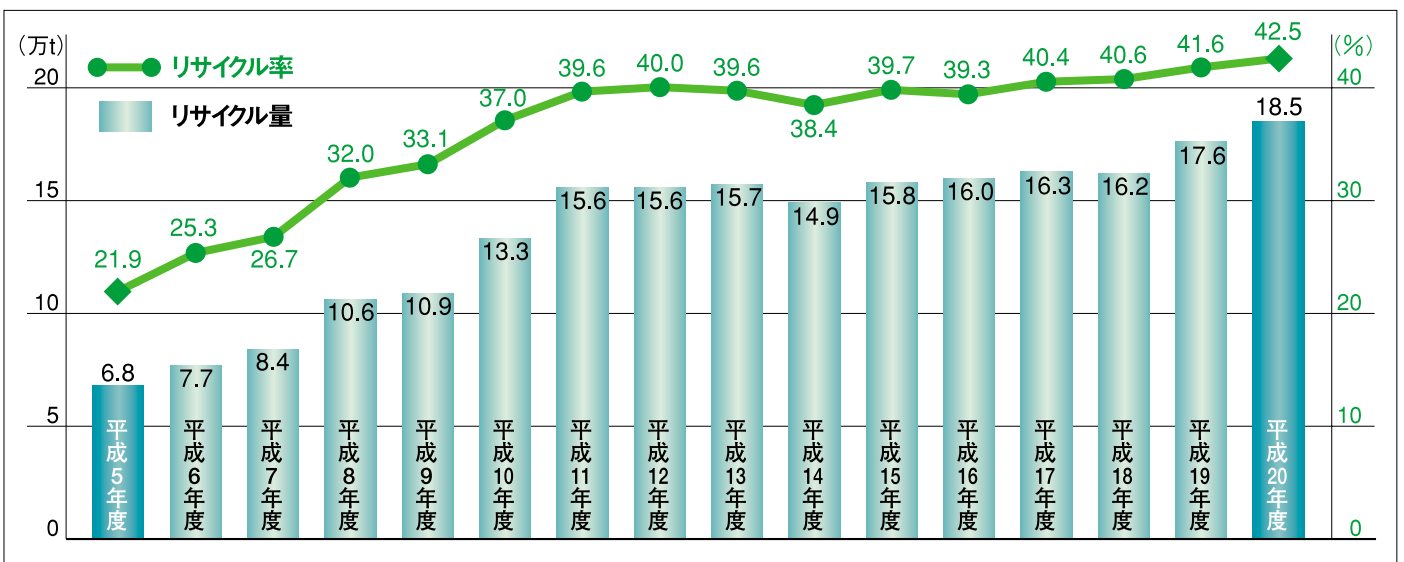
事業系ごみの再生利用の主な取組として、平成5年度から大規模建築物に対し、ごみ減量を推進する廃棄物管理責任者の選任と減量計画書の提出を義務付け、大阪市職員による立入検査を実施しています。

また、平成11年度から、本取組において顕著な功績をあげている大規模建築物を対象に「ごみ減量優良標」を贈呈し、平成15年度から環境局長表彰を、平成20年度からは市長表彰を行っています。

### ●大規模建築物の再生利用(リサイクル)量等の推移

平成5年度から平成20年度までに、リサイクル量については約11.7万t(約2.7倍)、リサイクル率\*については約20.6ポイント(約1.9倍)の増加となっています。

\*リサイクル率=リサイクル量/ごみ発生量×100



### ■市長表彰・局長表彰・「ごみ減量優良標」贈呈件数

|             | 平成11年度 | 平成12年度 | 平成13年度 | 平成14年度 | 平成15年度 | 平成16年度 | 平成17年度 | 平成18年度 | 平成19年度 | 平成20年度 |
|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 市長表彰贈呈件数    | —      | —      | —      | —      | —      | —      | —      | —      | —      | 84件    |
| 環境局長表彰贈呈件数  | —      | —      | —      | —      | 148件   | 92件    | 84件    | 70件    | 72件    | 68件    |
| ごみ減量優良標贈呈件数 | 353件   | 483件   | 529件   | 542件   | 575件   | 643件   | 559件   | 586件   | 522件   | 495件   |